



平成30年 3月 2日

報道関係者各位

国立大学法人帯広畜産大学

平成29年度ウシ雌生殖器の超音波画像診断のための基礎技術研修の開催について

国立大学法人帯広畜産大学では、臨床現場での適切な超音波画像診断による精度の高い生殖器検査と、それに基づく繁殖管理を行うための基礎技術を、牛の繁殖生理と併せて体系的に学習することで、牛の繁殖に関わる技術者の資質向上を図ることを目的とした基礎技術研修会を開催いたします。

つきましては、以下の内容で開催いたしますので、事業周知及び取材についてご協力いただきたくお願いいたします。

記

1. 事業名称：ウシ雌生殖器の超音波画像診断のための基礎技術研修
2. 事業目的：臨床現場での適切な超音波画像診断による精度の高い生殖器検査と、それに基づく繁殖管理を行うための基礎技術を、牛の繁殖生理と併せて体系的に学習することで、牛の繁殖に関わる技術者の資質向上を図ります。
3. 事業概要：本学畜産フィールド科学センターを会場に、1日限りの短期集中プログラムとして、講義（解剖学、卵巢生理、妊娠生理に関する基礎知識、超音波画像診断装置に関する基本情報）と実技実習（卵巢及び子宮形態の観察など）を連携させながら研修を実施します。
4. 実施期間：平成30年3月27日（火）9:00～17:00
5. 会 場：帯広畜産大学畜産フィールド科学センター
6. 対 象 者：円滑に直腸検査を実施できる人工授精師及び獣医師 先着8名程度
7. 申込締切：平成30年3月16日（金）
8. 備 考：お手数ですが、取材いただく際には事前に担当までご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ

国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 業務室 角田

電話：0155-49-5657 E-mail：field@obihiro.ac.jp

平成29年度帯広畜産大学
「ウシ雌生殖器の超音波画像診断のための基礎技術研修」
募集要項

国立大学法人帯広畜産大学では、社会人教育の一環としてウシ雌生殖器の超音波画像診断のための基礎技術研修を開催します。受講を希望される方は、別紙申込書にご記入の上、お送りください。

目 的：臨床現場での適切な超音波画像診断による精度の高い生殖器検査に基づく繁殖管理を行うための基礎技術を中心に、それに関連する牛の繁殖生理とあわせて、体系的に学習し、牛繁殖に関わる技術者の資質向上を図ります。

方 法：現場での十分な人工授精業務経験を有し、円滑に直腸検査を実施できる人工授精師および獣医師を対象とし、講義（解剖学、卵巢生理、妊娠生理に関する基礎知識、超音波画像診断装置に関する基本情報）と実技実習（卵巢および子宮形態の観察など）を連携させながら研修を実施します。

期 間：平成30年3月27日（火） 9:00-17:00

場 所：帯広畜産大学畜産フィールド科学センター

募集人数：円滑に直腸検査を実施できる人工授精師および獣医師（先着8名程度）

研修内容

日程	研修内容
午前	雌の生殖器解剖と卵巢生理（講義） 雌の生殖器解剖（実習） と体を用いた超音波画像診断装置の操作技術（実習）
午後	妊娠生理とその診断（講義） 生体を用いた超音波画像診断装置の操作技術（実習）

受 講 料：8,000円（教材費を含む）

受講料は当日現金にてお受けいたします。

問い合わせ先 ○研修内容に関すること

帯広畜産大学臨床獣医学分野 教授 松井基純

Tel：0155-49-5382 Fax：0155-49-5384 メール：mmatsui@obihiro.ac.jp

○受付に関すること

帯広畜産大学畜産フィールド科学センター

Tel：0155-49-5657 Fax：0155-49-5654

申込期限：平成30年3月16日（金）

その他：ホテルの斡旋はしませんので、各自、市内ホテルをご予約ください。

申し込みをお受けいたしましたら折り返しご連絡いたしますので、こちらの連絡を持って受講決定とさせていただきます。

(別紙)

「ウシ雌生殖器の超音波画像診断のための基礎技術研修」受講申込書
(FAXまたは郵送)

FAX 0155-49-5654

住所 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

国立大学法人帯広畜産大学
畜産フィールド科学センター

ウシ雌生殖器の超音波画像診断のための基礎技術研修を受講します。

会社名（正式名称）：_____

氏名（ふり仮名）：_____（_____）

人工授精業務あるいは繁殖検診業務経験年数（性別）：_____
_____年（男・女）

連絡先住所：〒_____

電話番号：_____

メールアドレス：_____

※受講時の注意事項等をメールでお送りしますので、必ずメールアドレスをご記入ください。

該当欄に○印または数値を記入してください。

長靴のサイズ（_____cm）

防護服のサイズ LLL（ ）、LL（ ）、L（ ）、M（ ）、S（ ）

自家用車で来学 する（ ）、しない（ ）

来学する場合：車種（_____）

車番（_____）

受講料領収書名義：_____様

（領収書に記載する宛名について指定があれば上記ご記入下さい。）

通信欄

申込期限 平成30年3月16日（金）